

# しあわせ荘だより

発行所

社会福祉法人

きたはりま福祉会

〒679-1111 兵庫県多可郡多可町中区鍛冶屋 763-3

TEL 0795-32-3330 FAX 0795-32-1675

特別養護老人ホームしあわせ荘 いきいきデイサービスセンター  
 しあわせ荘デイサービスセンター ケアハウスしあわせ荘 しあわせ荘居宅介護支援事業所  
 グループホームりんりの里 中在宅介護支援センターしあわせ荘

## ひな祭り

3月3日特養ではひな祭りが開かれました。始めに利用者さんで“春よこい”の歌を歌いました。職員が歌に合わせてこの日の為に用意した手作りの「桃の木」を振ると利用者さんは手拍子をしたり、手を上げて喜んでくださいました。



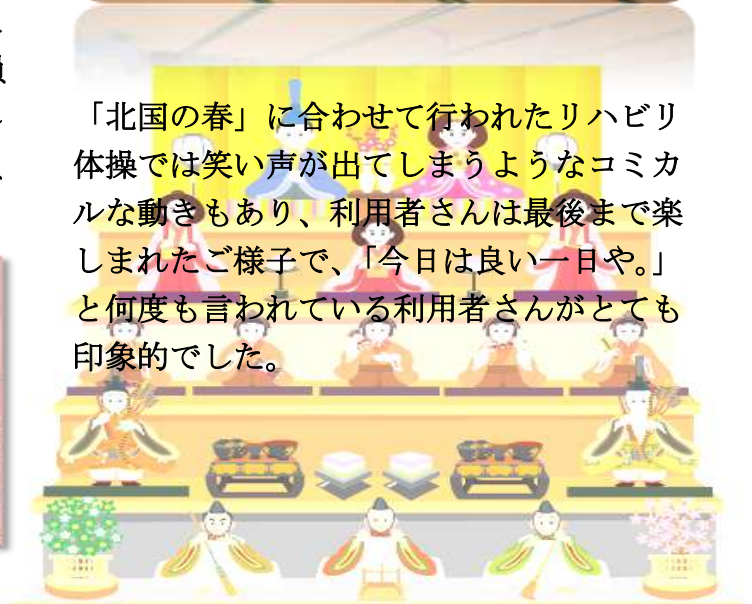
利用者さんのなかには涙を浮かべられた方もおられ、子どもが小さい時に家族でひな祭りのお祝いをしたことを思い出されたのでしょうか。次に3月1日に新しく職員が加わった為この機会に紹介が行われました。自己紹介のコーナーでは緊張した職員に温かい拍手が送られていました。



最後はボランティアグループ「みどり会」による歌と踊りが披露されました。懐かしい歌がかかると利用者さんから声上がり、一緒に歌われる利用者さんもおられました。



「北国の春」に合わせて行われたリハビリ体操では笑い声が出てしまうようなコミカルな動きもあり、利用者さんは最後まで楽しまれた様子で、「今日は良い一日や。」と何度も言われている利用者さんがとても印象的でした。



ケアハウスでは雛人形を飾りつけ、ひな祭りが行われました。



お茶菓子にひし餅を用意して甘酒やコーヒーに紅茶・昆布茶等、利用者さんの好みに合わせた飲み物が準備され、ひな祭りの雰囲気を盛り上げます。



ゆっくりお茶の時間を楽しんで頂いた後はちょっとしたゲームの始まりです。頭の体操になぞなぞやしりとりを行い、皆さん頭を一生懸命回転させて答えを考えておられました。“頭の次は体の体操！！”ということで歌に合わせて腕や足を大きく動かして会場は活気に溢れていました。



デイサービスではひな祭り・お彼岸を前にしておはぎ作りを行いました。利用者さんから「手作りのおはぎを食べるのは何年ぶりやあ〜。」と美味しそうにおはぎを食べられていました。



楽しいゲームでは、お内裏様・お雛様に扮した職員を見て大歓声が上がっていました。



# 家族会

ケアハウスでは毎年利用者さんの御家族を招いて家族会を開いています。御家族が来て下さり利用者さんとても嬉しそうです。



施設長からの新年の挨拶に始まり、昨年行った事業報告・職員の紹介の後、お弁当が振舞われ、皆さん美味しそうに召し上がられました。そして施設長・副施設長による手作りぜんざいもありました。



甘いものが好きな利用者さんも多く、普段は少食な利用者さんが多く見られますが、なんと3杯もおかわりされた利用者さんもおられ、大好評でした。





# しあわせ配達人

2月22日北小学校の児童さんが「しあわせ配達人」として来てくれました。始めに3年生6人がリコーダーによる「山のポニカ」を演奏して頂きました。



利用者さんは一生懸命演奏してくれている児童さんを微笑ましく見られておりました。次に「3匹のこぶた」の劇を披露して頂きました。



休み時間などに練習されたのでしょうか、心のこもった劇で利用者さんは真剣に見ておられました。



児童さんも少し照れくさそうにされながらも一生懸命してくれました。次は4年生7人による楽器演奏会です。木琴・鉄琴・ピアノ等を演奏して頂き、美しい音色に利用

者さんは熱心に耳を傾けていました。次に4年生の児童さんが北小学校の校歌、5年生の児童さんが「キラキラ星」を歌ってくれました。最後に6年生が鉄琴・木琴・三味線による「さくら・さくら」演奏、「桃太郎」の劇を披露してくれました。「桃太郎」の劇では、少しアレンジが加えられ、桃太郎の他に3人の桃次郎が加わり、鬼が島に鬼退治に行くお話になっており、利用者さんには大好評でした。



利用者さんは子供達を見るとお孫さんを思い出されるのか、終始笑顔で喜んでおられました。全ての演目が終わった後は手遊びや肩たたきなどといった児童さんと利用者さんが一緒になってする事が出来るちょっとしたゲームも行われました。



肩たたきでは「そんなんしてもらいの悪いわ～」と初めは遠慮していた利用者さんも最後には「ありがとう。おおきに。」と喜ばれていました。



# 節分



雪がちらつく寒い中、特養で節分会が行われました。『節分』とは字のごとく季節を分けることを意味しており、江戸時代より立春にあたる2月4日の前日になる2月3日を節分と定めていました。季節の変わり目には邪気（鬼）が生じると考えられており、追い払うための悪霊払いの行事、豆（魔を滅する）を鬼にぶつける事により邪気を払って一年の無病息災を願う祭として代々行われてきました。

福の神と赤鬼・青鬼が登場すると皆さん「わあ〜」と歓声を上げられ、事前にお配りしていた豆菓子を手いっぱい握られ、いまかいまかと待ちかまえておられます。



そしてクリスマス会で大人気だった金太郎さんも登場し、笑いが起こっていました。「福は〜内！鬼は〜外！」元気な掛け声とともに豆を一斉に投げ込みます。



鬼だぞ〜。

なかには「ぶつけたら悪いわ〜。」と投げる振りだけをされる方もおられ、代わって鬼が金太郎さんを懲らしめる一幕も・・・。

「鬼だぞ〜。」とおどかすも皆さんは笑顔で迎えて下さいます。



最後はお菓子の掴み取りです。チョコやゼリーや甘納豆など利用者さんの大好きなものばかりでその後の歓談タイムに花を添えておりました。



昼食には関西らしく「恵方巻き」を頂き、春の訪れを感じていただけたのではないのでしょうか。職員一同も皆様の“無病息災”をお祈りいたします。





グループホームでは2月3日（土）ホールにて、「鬼は外 福は内〜♪」と歌が流れるなか、9名の利用者さんが参加され楽しい豆まきが行われました。

利用者さんが輪になって、真ん中に立っておられた鬼役の松本逸冶さんと藤浦枝津子さんが皆さんに棒で攻撃されようとした時に、他の利用者さんは新聞紙で作った豆を「鬼は外、福は内。」と投げられました。



皆さんの気迫で鬼は「参った、参った。」と言いあわてて退散して行きました。大喜びをした利用者さん達は「これで福が舞い込んでくる。また来年もしような。」と口ぐちに言われていました。



短い時間ではありましたが、笑顔と笑いの渦のなか利用者さん同士の親睦も図ることが出来て良い思い出となりました。

デイサービスでは2月3日の節分の日に豆まきを行いました。鬼と福の神に扮した職員を見て、利用者さんからは笑顔が溢れ、にこやかな1日になりました。



## 100歳おめでとう！！

特養・中央棟にいらっしゃる杉岡貞子様、2月9日で満100歳になられました。明治のお生まれのためか、とても奥ゆかしい方で、おやつを差し上げる際や目薬をさし終えた際など、よくお礼を言って下さいます。その優しさに触れる度、嬉しい気持ちになります。頑張り屋さんな面もあり、朝の体操では御自分の出来る範囲で、一生懸命腕を動かされます。杉岡様の今後ますますのご健勝をお祈りいたします。



# 職員紹介

今回、3月1日付けで4名の新人職員が入社しました。



平山 修                      段床 亮輔



甲斐 稚菜                  藤本 麻子

## 一言コメント

平山 修・・・積極的に話して行って利用者さんのことを知って少しでも役立つよう頑張ります。

段床 亮輔・・・分からないことばかりですが一生懸命頑張ります。

甲斐 稚菜・・・仕事は大変ですが、やりがいがあって楽しいです。

藤本 麻子・・・慣れないことばかりですが、皆さん優しく指導して下さいます。早く仕事を覚えて頑張っていきます。



2月1日付けで特養入社  
藤田 美保

## 一言コメント

職員の人がいい人ばかりなので、毎日とても楽しく仕事をさせていただいております。これからも頑張りますのでよろしくお願ひします。

平成24年4月 しあわせ荘 生きがいデイ予定表						
日	曜日	地区名	日	曜日	地区名	
1	日		17	火	鍛冶屋 岸上	
2	月	安楽田	18	水	高岸	
3	火	鍛冶屋 岸上	19	木	しあわせ会	
4	水	高岸	20	金	西安田	
5	木	安坂 曾我井 東山	21	土		
6	金	東安田	22	日		
7	土		23	月	中村町	
8	日		24	火	安楽田カラオケ	
9	月	奥中	25	水	門前	
10	火	西安田	26	木	坂本	
11	水	門前	27	金	ゲート	
12	木	中村町	28	土		
13	金	坂本	29	日		
14	土		30	月	牧野	
15	日		31			
16	月	中安田 3B体操				
GB協会( )						